



## 新たな時代へ さらなる飛躍を

理事長 木村 好成

### 令和2年の年頭の辞

新年、明けまして、おめでとうございます。先ずもつて、令和2年の年頭のお慶びを申し上げます。

今年は、皇紀2680年・西暦2020年、平成から令和に改元されて二年目となります。上皇陛下がご高齢ということで、ご退位を望まれたことから、平成の年号は昨年4月までとなり、今上陛下が御即位なさって、令和へのお代わりです。新しい時代になって、日本の国の益々の繁栄・発展を、祈り挙げる次第です。

### 文武に勤しむ国栃生

さて、私は、昨年の暮れ、12月26日から奈良市に宿



國學院大學  
栃木中学高等学校  
〒328-8588  
栃木市平井町608  
☎(0282)225511  
校報編集委員会

### 〈2月の行事予定〉

1日 美化の日(中・高)全校朝礼(中)  
大学入学共通テスト  
早期対策模試(高2年)  
3日 全校朝礼(高)  
単位認定試験(高3年)  
4日～5日 第2回校内実力試験  
(中1・2年)  
8日 単願合格者ガイダンス(高)  
第1回新入生ガイダンス(中)  
10日 第2回卒業判定会議(高)  
10日、12日～13日  
期末試験(中3年)  
14日 期末試験一部実施(中3年)  
15日 イングリッシュスピーチ  
コンテスト(中1・2年)  
第3回ホームステイ  
ガイダンス(中)  
18日～21日 期末試験(高2年)  
19日 探究学習発表会(高1年)  
20日 卒業判定会議(中)  
23日 英語検定2次(中・高)  
24日～3月9日  
オーストラリアホームステイ  
語学研修(中3年)  
28日 予備会  
29日 卒業式予行・賞状授与式  
同意会入会式(高)

を取り、27日から始まる第99回全国高校ラグビーフットボール大会に、20年連続25度目の出場を果たした本校選手の応援に、昨年と同様出かけました。

試合は、大会一回戦はシードされて、30日からの出場となり、相手校は前回大会3回戦で敗れた強豪校である兵庫県代表の報徳学園高との対戦でした。

報徳学園は、28日の一回戦で山形中央高から24トライを奪い、162対5で大勝して激しい攻勢を展開しましたが、本校選手はシールド校の面目を懸けて戦い、14対12という接戦を制して、辛くも勝利を収めました。

3回戦は1月1日に、花園での大会で6回の優勝を誇る東福岡高校との対戦でした。結果はこの試合も本校選手の大健闘でしたが、12対17という結果で敗れて、8大会振りの8強入りを逃しましたが、報徳学園高校戦に続く東福岡高校戦での本校選手達の健

闘には、応援席からの惜しみない拍手が送られていました。女子選手による春校バレーは、33年連続34度目の出場を果たしての第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会が、1月5日に武蔵野の森総合スポーツプラザで開幕しました。試合は、2日目に宮崎県代表延岡学園高校との対戦でした。1セット目10対15の劣勢から7連続得点して、25対21で制しましたが、2セット目17対25、3セット目22対25の1対2で惜敗したことは、残念でした。

### いよいよ3学期 各学年仕上げの努力を

いよいよ3学期、令和元年度の仕上げの時です。特に3年生諸君は高校生活3年間の総仕上げ、進路決定の大事な時期です。今年は寒さに加えて流感にも気を付け、健康には十分以上に気を配って、悔いのない態勢で目的達成に向けて万全の努力をしないさい。既に進路を決定している諸君は、この時期にこそ将来を見据えて、改めて幅広い読書をし、さらに読後の思索を深めることで、知力と気力の貯えを心掛けなさい。その力が、必ず各自の近き将来の飛躍に役立つはずですよ。

中学生および高校1・2年生諸君もまたそれぞれの学年の仕上げの時です。学期としては短い日数ですが、気を緩めることなく、それぞれが努力を精進しましょう。

これからの学校生活においては2年生は間もなく最上級生になり、1年生は2年生となり、学校の中堅を担うこととなります。4月からは新1年生を交え、一人ひとりが己の本分をわきまえ、一日一日を大事に過ごすように心掛けなさい。いつも言うように、良い学校とは、建学の精神に基づく教職員の熱心な指導とこれに応える生徒諸君が互いに啓蒙し合い、切磋琢磨できる学校です。本学園の中学校・高等学校には、ともに向上するための伝統ができています。國學院大學の建学の精神のもとに「遅く、直ぐ、明るく、爽やかに」、よく学び、徳性を涵養して品格ある国家有為の人となるよう、今年も学びの道に精進しましょう。

一年の計は元旦にありといひます。あらたまの年の初めに、清が清しい気持ちで、年頭に立てた誓いを、日日新たにして、この一年を過ごしたいものです。

千年のこの一年を着実に歩み続けて、躍進の年にしたいものです。

## 3 学期始業式

1月9日(木)、四十周年記念館において第3学期始業式が行われた。

青木校長は式辞の中で、「昨年は台風19号の被害を受け、街中に瓦礫が積み上がり、どうなってしまうのか気持ち沈んでいました。しかし、今は以前のよう

に活気をもった状態に戻りつつあります。人は打ちのめされてもまた前に進んでいくと改めて思いまして。皆さんはこれから変わっていく世界に対応する力をつけていかなければならない時代です。皆さんはこういう力を自分につけたいという、打ちのめされても前に進んで行く力『レジリエンス』を身につけてひたむきに頑張っているってほしい」と述べた。

その後、ラグビー部、バレーボール部の全国大会結



全国大会結果報告

果報告と各部活動、探究学習発表会の上位クラス表彰が行われ、会は終了した。

## 3 年校長講話

1月16日(木)、四十周年記念館において第3学年対象校長講話とセンター試験説明会が行われた。

青木校長は自らが新人時代に携わった『校報』作成の経験から「どんな些細な仕事でも全力で取り組めば力になります。そしてその姿を人に見えていて認めてくれるようになるのです。頼まれたときにどんな反応をするかで人間性が見られます。返事が遅ければ損得を考えたいと思われま

す。小さな仕事を全力で他人や皆のためにできる人は、もっと大きな事も全力でできるようになるのです」と3年生に未来を切り拓く心かけを語った。

次にセンター試験受験者に対する受験上の注意があり、最後に3学年主任鰐坂教諭が「3年間の一つ一つの積み重ねが全てセンター試験に出るのです。3年間の集大成に万全の体制で臨むように。不安を残さずことなく納得のいく結果が出るように頑張ろう」と生徒たちを激励、会は終了した。



## 2 学年探究学習発表

活発な発表風景

12月18日(水)5・6限を使い、2学年全体での探究学習発表会が40周年記念館にて行われた。これは「総合的な学習の時間」に行われている探究学習を各ホームルーム代表が発表するものである。それぞれ工夫したプレゼンテーションを行っていた。



アンコールワットを背景に

12月22日(日)より26日(木)までの5日間にわたり、カンボジア・タイ国際研修が行われ、中学生2名を含む生徒20人が参加した。一行はまずタイの首都バンコクに到着、翌日はバ

## カンボジア・タイ研修

ンコク市内の王宮寺院ワット・プラ・ケオや、ワット・ポー等を見学、午後空路でカンボジアのシェムリアップに入った。翌日からはユネスコの活動の一環として、アンコール遺跡の修復活動に参加。午後には、SALASUS Uプロジエクトを訪問。S

ALASUSUは、人材育成に取り組みもので、独自の工房を持ち、経済的・家庭的に困難な背景を持つ女性を工房の作り手として雇

用している。生徒たちは従業員の家を訪問、その後SDGsの研修を行い、世界の問題について考えた。4日目はユネスコが運営している、学校に行けない子どもたちのための「寺子屋」を訪問。そこでも日本の遊びなどを通して交流を重ねた。その後、午後にはアンコールワットやタ

ブルーム遺跡を見学、その夜の内にバンコクを経由し、帰国の途についた。参加した落合凛名(A2年)さんは、「電気も通っていない現地の人びとの生活ぶりを実感しました。日本の生活とはかけ離れていましたが、裕福な生活がすべて幸福であるとは限らないなと実感しました。人びとの笑顔から様々なことを教



現地の子どもたちとともに

## 教務日誌抄(高校)

(1月)

6日(月) 第1回入学試験

7日(火) 第2回入学試験

9日(木) 始業式

10日(金) 美化の日

15日(水) 校内実力試験

16日(木) 1年百人一首

17日(金) カルタ大会

18日(土) 3年校長講話

18日(土) 漢字検定

18日(土) 1・2年

18日(土) 進研総合学力テスト

18日(土) 19日(日) 大学入試センター試験

21日(火) 3年国公立

24日(金) 二次大対策講座

25日(土) 1年小論文模試

25日(土) 第3回入学試験

英検1次

## 【訃報】

菊地節子様(本校菊地俊一中学校教頭御母堂) 12月

12日(木)ご逝去。

増淵聖志様(G2年増淵慎太郎君御厳父) 12月22日

(日)ご逝去。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

●各コースは、次の記号で表示されます。

|          |   |
|----------|---|
| 中高一貫コース  | N |
| 特別選抜Sコース | S |
| 特別選抜コース  | T |
| 選抜コース    | A |
| グローバルコース | G |
| 文理コース    | B |

## ラグビー部

第99回全国高校ラグビー大会、12月30日(月)～1月1日(水)、花園ラグビー場。

▽2回戦 昨年の雪辱果たす  
本校14-12報徳学園(兵庫)  
出場51校の中、東日本で5校に与えられるBシード校として出場。初戦、奇しくも昨年3回戦で19対57と大敗を喫した報徳学園高校と激突。前半10分、モールを押し切ってPR藤倉大介選手(B3年)の先制トライ。その後、逆転を許すも前半終了直前にSO伊藤耕太郎選手(B3年)がトラ



伊藤選手のタックル

▽3回戦 横綱慌てさせる  
熱戦となるも惜敗ベスト16  
本校12-17東福岡(福岡)

今年も花園で年を越し、迎えた3回戦は6度の花園優勝を誇る強豪、東福岡高校との対戦。前半、先制トライを許すも重量FWがじりじり攻め込み、前半15分、ゴール前のラックからNo.8

吉田爽真選手(B2年)が持ち込んでトライ。一進一退の攻防が続いた。相手の猛攻を粘りのディフェンスで防ぎ続け5点を追う後半22分、WTB青柳龍之介選手(B2年)が3人のタツ



吉田選手のトライ(対東福岡戦)

## バレーボール部

第71回全日本高校選手権大会、1月6日(月)、武蔵野の森総合スポーツプラザ。▽1回戦

本校1 25-21 延岡  
17-25 2 学園  
22-25 (宮崎)

2回戦、延岡学園高校と対戦。第1セット、10対15の劣勢からチュクビヨンセサトミ選手(B3年)のクイック攻撃をスタートに、リペロの船田璃々香選手(B3年)を中心にボールを繋げ、那須みかん選手(B3年)のスパイクも炸裂、連

## 全国大会結果報告

続7得点で逆転した。その後21対21の同点でセッター佐藤花優選手(B3年)の機転の利いたツーアタック等でセットポイントをつ

かむと、大塚月楠選手(B1年)のサーブミス、1セットを先取した。第2セットを奪われ、気持ち切り替えてファイナルセットに臨んだが流れをつかめず劣勢が続いた。それでも最後まで諦めず、終盤、大根田妃菜選手(B2年)のスパイ



チュク選手のスパイク(対延岡戦)

## 書道部

第43回栃木県高等学校書道展、12月13日(金)～16日(月)、栃木県総合文化センター第2・3ギャラリー。各学校から選抜された県内37校計172点が出品され、書道部の山下菜月さん(T2年)が優秀賞、大塚翔吾君(N1年)、柿沼志帆さん(T1年)が秀作賞を受賞した。この展覧会の上位5名は栃木県代表として全国展に進むが、山下さんは、惜しくも僅差の第6位だった。



富安さん 山下さん 大塚君 柿沼さん

第21回栃木県学校教育書上の賞を書道部9名が受賞

優勝 22年連続41回目  
関東選抜出場へ  
男子ハンドボール部

栃木県高等学校新人ハンドボール大会、12月21日(土)～23日(月)、栃木市総合体育館ほか。

決勝リーグ最終戦は、小山西高校と対決。試合開始直後スタメンが負傷退場し、アクシデントに見舞われるも前半から猛チャージ。後半7分過ぎには7連続得点で相手を突き放し、31対16で圧勝。決勝リーグ全勝で優勝した。この結果、1月31日(金)から2月2日(日)、



山梨県小瀬スポーツ公園体育館他で開催される関東選抜大会への出場が決まった。前島拓哉キャプテン(A2年)は、「全国選抜大会出場を決めた」と熱い思いを話した。



壬生町わんぱく公園で公演

し、準大賞は昨年1名に続き、下条真生さん(T1年)、渡邊琴美さん(A1年)の2名が受賞、栃木地区では本校のみの受賞となった。また、1月4日(土)、大勢の親子連れを前に公演し、迫力の演技を披露した。

# 令和2年度入試 大学・短期大学合格速報(1)

## 國學院大學(付属・系列三校推薦入試等) 88名合格

|              |         |    |               |         |      |     |
|--------------|---------|----|---------------|---------|------|-----|
| 文学部<br>15名   | 日本文学科   | 4名 | 法学部<br>11名    | 法律学科    | 法律専攻 | 10名 |
|              | 外国語文化学科 | 5名 |               |         | 政治専攻 | 1名  |
|              | 史学科     | 5名 | 経済学部<br>42名   | 経済学科    |      | 21名 |
|              | 哲学科     | 1名 |               | 経営学科    |      | 21名 |
| 神道文化学部<br>1名 | 神道文化学科  | 1名 | 人間開発学部<br>19名 | 初等教育学科  |      | 6名  |
|              |         |    |               | 健康体育学科  |      | 7名  |
|              |         |    |               | 子ども支援学科 |      | 6名  |

|                                                 |  |  |
|-------------------------------------------------|--|--|
| 国學院大學栃木短期大学<br>5名合格                             |  |  |
| 付属校推薦<br>人間教育学科<br>5名                           |  |  |
| 一般大学<br>(推薦・AO入試)<br>(一部掲載)                     |  |  |
| 桜美林大学<br>グローバル・コミュニケーション学群(1名)<br>1名            |  |  |
| 学習院女子大学<br>国際文化交流学部<br>1名                       |  |  |
| 国際コミュニケーション学科<br>(1名)                           |  |  |
| 神奈川大学<br>人間科学部<br>人間科学科(1名)<br>1名               |  |  |
| 共立女子大学<br>国際学部<br>国際学科<br>(1名)<br>1名            |  |  |
| 慶應義塾大学<br>総合政策学部<br>(1名)<br>1名                  |  |  |
| 総合政策学科<br>(1名)<br>1名                            |  |  |
| 国際医療福祉大学<br>保健医療学部<br>(1名)<br>1名                |  |  |
| 言語聴覚学科<br>(1名)<br>1名                            |  |  |
| 駒沢女子大学<br>人間総合学群<br>心理学類(1名)<br>1名              |  |  |
| 埼玉医科大学<br>医学部<br>医学科<br>(1名)<br>1名              |  |  |
| 作新学院大学<br>経営学部<br>(1名)<br>1名                    |  |  |
| スポーツマネジメント学科(1名)<br>1名                          |  |  |
| 自治医科大学<br>看護学部<br>看護学科<br>(1名)<br>1名            |  |  |
| 実践女子大学<br>文学部<br>美術史学科(1名)<br>1名                |  |  |
| 秀明大学<br>学校教師学部<br>理科専修(1名)<br>1名                |  |  |
| 昭和薬科大学<br>薬学部<br>薬学科<br>(1名)<br>1名              |  |  |
| 茨城大学<br>教育学部<br>養護教諭養成課程<br>(1名)<br>1名          |  |  |
| 宇都宮大学<br>共同教育学部<br>(1名)<br>1名                   |  |  |
| 学校教育教員養成課程(1名)<br>1名                            |  |  |
| 群馬大学<br>社会情報学部<br>(1名)<br>1名                    |  |  |
| 山口東京理科大学<br>工学部<br>機械工学科<br>(1名)<br>1名          |  |  |
| 私立大学<br>青山学院大学<br>文学部<br>史学科<br>(1名)<br>3名      |  |  |
| 法学部<br>法学科<br>(1名)<br>1名                        |  |  |
| コミュニケーション科学部<br>(1名)<br>1名                      |  |  |
| コミュニケーション科学科(1名)<br>1名                          |  |  |
| 亜細亜大学<br>経営学部<br>ホスピタリティ・マネジメント学科<br>(1名)<br>1名 |  |  |
| マネジメント学科<br>(1名)<br>1名                          |  |  |
| 足利大学<br>看護学部<br>看護学科<br>(1名)<br>1名              |  |  |
| 看護学部<br>看護学科<br>(1名)<br>2名                      |  |  |
| 大妻女子大学<br>文学部<br>英語英文学科(1名)<br>1名               |  |  |
| 人間関係学部<br>人間関係学科<br>(1名)<br>1名                  |  |  |
| 社会・臨床心理学専攻(1名)<br>1名                            |  |  |

|                                      |                                                    |                                                                                                                       |                                           |
|--------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 順天堂大学<br>スポーツ健康科学部<br>健康学科<br>1名     | 千葉工業大学<br>創造工学部<br>都市環境工学科<br>(2名)                 | 同志社大学<br>文化情報学部 文化情報学科(1名)<br>東北福祉大学<br>総合マネジメント学部<br>産業福祉マネジメント学科(1名)<br>東洋大学<br>ライフデザイン学部<br>生活支援学科<br>子ども支援学専攻(1名) | 文教大学<br>心理学専攻<br>(1名)                     |
| 城西大学<br>経営学部<br>マネジメント総合学科(1名)<br>1名 | 情報科学部 情報工学科(1名)<br>帝京大学<br>経済学部 地域経済学科(1名)<br>1名   | 獨協大学<br>外国語学部 英語学科(1名)<br>法学部 法律学科(1名)<br>獨協医科大学<br>看護学部 看護学科(1名)                                                     | 武蔵野大学<br>経済学部 経済学科<br>(5名)                |
| 女子栄養大学<br>栄養学部 保健栄養学科<br>(1名)        | 東海大学<br>理学部 数学科<br>(1名)                            | 獨協大学<br>法学部 英語学科(1名)<br>法学部 法律学科(1名)                                                                                  | 武蔵野大学<br>グローバル学部 グローバル<br>コミュニケーション学科(1名) |
| 成蹊大学<br>法学部 法律学科<br>(1名)             | 東京家政大学<br>健康科学部 看護学科(1名)<br>1名                     | 日本大学<br>法学部 公共政策学科(1名)<br>3名                                                                                          | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 成城大学<br>法学部 法律学科<br>(1名)             | 東京家政学院大学<br>人間栄養学部<br>人間栄養学科<br>(1名)               | 日本大学<br>法学部 公共政策学科(1名)<br>3名                                                                                          | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 聖心女子大学<br>現代教養学部<br>(1名)             | 東京工科大学<br>コンピュータ<br>サイエンス学部<br>人工知能専攻<br>(1名)      | 日本大学<br>法学部 公共政策学科(1名)<br>3名                                                                                          | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 聖徳大学<br>児童学部 児童学科<br>(1名)            | 言語コミュニケーション学部<br>英語コミュニケーション学科(1名)<br>2名           | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 専修大学<br>経済学部<br>生活環境経済学科<br>(1名)     | 東京国際大学<br>言語コミュニケーション学部<br>英語コミュニケーション学科(1名)<br>2名 | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 経営学部 経営学科<br>(1名)                    | 現代教養学部<br>国際社会学科<br>(1名)                           | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 大正大学<br>地域創生学部<br>地域創生学科<br>(1名)     | 心理・コミュニケーション学科<br>コミュニケーション専攻(1名)<br>3名            | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 大東文化大学<br>文学部 書道学科<br>(1名)           | 東京電機大学<br>未来科学部<br>情報メディア学科<br>(1名)                | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 国際関係学部<br>国際文化学科<br>(1名)             | 工学部<br>電気電子工学科<br>(1名)                             | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 玉川大学<br>教育学部 教育学科<br>(1名)            | 理工学部 理学科<br>(1名)                                   | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 芸術学部 芸術教育学科<br>音楽コース<br>(1名)         | 東京農業大学<br>国際食料情報学部<br>国際農業開発学科<br>(1名)             | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 中央大学<br>経済学部 経済学科<br>(1名)            | 東京農業大学<br>国際食料情報学部<br>国際農業開発学科<br>(1名)             | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |
| 文学部 西洋史学専攻(1名)                       | 東京農業大学<br>国際食料情報学部<br>国際農業開発学科<br>(1名)             | 日本女子大学<br>人間社会学部<br>社会福祉学科<br>(1名)                                                                                    | 明治大学<br>商学部 商学科<br>(1名)                   |



高橋瞳仁さん

2020五輪に向けて

## ラグビー・セブンズ

東京オリンピッククラグビーセブンズの一員として、松田凜日選手（Ｂ３年）が、最年少の高校生で二次の候補選考を通過し、メンバーの一員となった。

松田選手は本校のラグビー部員としてのみならず、日本代表として世界中の様々な大会に出場し、功績を挙げてきた。現在はグアム島などでの全日本の練習に参加、出場を目指して日々汗を流している。

## 聖火ランナー選出

高橋瞳仁さん(B3年)が、今年開催の東京オリンピック聖火ランナーを、県実行委員会の推薦により務めることとなった。高橋さんは陸上競技部に所属していて、県大会短距離種目4冠の成績を残している。そうした功績により聖火ランナーの榮譽を担うことになったもので、3月30日(月)に栃木路を走る予定である。また、本校出身でラグビー日本代表の田村優選手も聖火ランナーとして参加する予定となっている。

# 令和2年始動、飛躍を誓う

新たな年を迎え、いよいよ3学期がスタートした。1、2年生は上級生となり、学校を牽引していく立場となり、3年生はオーストラリア語学研修と高校進学が見えてきた。この時期に様々な経験を積むことで、生徒たちは大きく成長していく。



## 始業式



講話を行う学校長

本一男学校長による講話がなされた。

1月9日(木)、大ホールにおいて、第3学期始業式が行われ、新学期がスタートした。新年になり初めての登校ということもあり、緊張した表情を浮かべている者もいたが、式は校歌斉唱から始まり、その後、青

## 百人一首

### カルタ大会



先輩の意地を見せる

1月9日(木)、なぎなた道場にて、百人一首カルタ大会が開かれた。

この大会では、全校生徒が各グループにくじで振り分けられ、競技を行う。同じグループ内には同級生だけでなく、下級生や上級生もいるため、毎年熱戦が繰り広げられる。また、個人順位だけでなくクラス順位も表彰の対象となるため、生徒たちは1枚でも多くの札を取ろうと必死になっていた。

本番では、一首詠まれるたびに札を追う生徒たちの目は真剣そのもの。一枚の札に一喜一憂し、学年を越えて楽しく古典に親しむ大会となった。

大会後には各クラスの代表者に加えて教員も参加するデモンストレーションマッチが行われた。この試合では、競技に参加した生徒はもちろん、絶対に負けられない戦いに臨んだ教員や、周囲で見学していた生徒た



激戦、生徒VS教員

表がなされた。生徒たちは最後の学期が始まったという思いを強くして、会場を後にした。

全校朝礼で表彰された生徒は、以下の通り。

第22回 路傍の石  
作品コンクール 優良賞  
河合 諒斗(1年1組)



表彰を受ける河合君

## 立志式

1月24日(金)、図書館会議室において、中学2年生を対象に立志式が行われた。学校長式辞、理事長祝辞の後、生徒代表による立志の詞が読み上げられ、保護者からの手紙に続き、最後に生徒全員が色紙にそれぞれの志を記したものを掲げて思いを披露、式は終了した。

強い宣言  
(色紙より)

僕の将来はまだ決ま、  
いせんがこれが特色な  
とに挑戦して  
大人になって苦学しない  
ように元気で頑張ります

## ボキャブラリー コンテスト

12月16日(月)、ボキャブラリーコンテストが実施された。各学年約400語の中から200語の意味やスペリングの習得が試される。生徒たちは英単語帳を開いて一生懸命学習に取り組む、本番を迎えた。

各学年の上位者は以下の通りとなる。上位者は始業式において表彰を受けた。

1年 館野 愛依(199語)  
高橋 優乃(同)

2年 浅野 叶(200語)  
金子 佳瑛(同)

3年 坂本 隼宥(200語)  
平田 竜都(同)  
渡辺 雄文(同)

## 教務日誌抄(中学)

9日(木) 始業式  
百人一首カルタ大会  
10日(金) 11日(土) 課題試験  
18日(土) 漢字検定  
19日(日) 第2回ホームステイ  
24日(金) ガイダンス  
31日(金) 英語検定(1次)  
漢字検定